

令和8年度

鳥取市立青谷小学校 鳥取市 Smile 月間（いじめ防止強調月間）の取り組み

①Smile 月間についての説明

Smile 月間の取り組みについて、学級ごとにリーフレットを活用して説明をする。

6月の生活目標を「なかよし言葉を使って、笑顔あふれる学校にしよう」とする。

②人権教育参観日・PTA 人権教育研修会 7月10日（金）

学活・道徳等、人権教育に関わる学習を保護者に参観していただいた。



PTA 人権教育研修会

ワークショップ「ネット社会の中で生きる子ども～家族でできることは何だろう～」



③代表委員会で、全校で取り組むことを決める 6月2日（火）

事前に Smile 月間の取り組みについて 各学級で話し合う。

5月26日の委員会活動の時間に各委員会での取り組みを話し合う。



全校で「毎日目標（なかよし言葉を使う、あいさつをする等）とハイタッチあいさつ」に取り組むことに決定。



④各委員会での取り組み

運営委員会 先生にインタビュー&クイズ・あいさつ運動^{うんどう}（ハイトッチあいさつ）

先生に関するクイズを児童玄関に毎日出題した。多くの児童が楽しみながらクイズに参加していた。運営委員会が児童の登校時間に玄関前に立ち、あいさつ運動を行った。朝から元気にあいさつする児童の姿が多く見られた。



広報委員会 ビンゴ大会・音楽でみんなを元気に!笑顔に!

全校児童でビンゴ大会を行った。ビンゴになった児童には温かい拍手が送られた。また、「音楽でみんなを元気にしたい。」という思いから、放送の始めと終わりの音楽を明るいものに変更した。



給食委員会 「にぎりんを探せ!」全校クイズラリー

なかよし班ごとに校舎に隠された給食委員会のキャラクター「にぎりん」とクイズを探すクイズラリーを行った。教室移動の際には高学年児童が低学年児童に声をかけたり、みんなでクイズを考えようと班長が声を掛けたりする姿が見られ、温かい雰囲気の中でイベントが行われた。



ボランティア委員会 ユニセフ募金についての集会

ユニセフ募金の協力を呼び掛ける集会と募金活動を行った。ユニセフ募金の目的、集まったお金は何に使われるのかをスライドや映像を用いて説明をした。



運動・保健委員会 全校スマイルドッジビー大会

「なかよし班で力を合わせてみんなが笑顔になるイベントをしたい」という児童の思いから、なかよし班対抗でドッジビー大会を行った。全校の児童が楽しめるように、低学年の児童にフリスビーを回したり、3年生以上は利き手でない方の手で投げたりするなどをルールに加え、みんなが笑顔で楽しめるように工夫した。



図書委員会 お薦めの本の紹介・読み聞かせ

「みんなに本を好きになってもらいたい。」との思いから、「お薦めの本の紹介・読み聞かせ」を実施した。図書委員会のおすすめの本コーナーを児童玄関に作成したり、朝読書の時間に図書委員会の児童による読み聞かせをしたりした。



⑤人権標語の掲示

全校児童が、いじめ問題や様々な人権問題を解決する取り組みを考え、標語を作成し、人権教育参観日に合わせて掲示した。



⑥学校生活アンケートの実施

生活アンケートの結果をもとに子ども面談週間で児童と1対1の面談を行った。

⑦SC への教育相談の実施

学級の様子を参観していただいたり、困りごとのある児童の話を聞いてもらったりした。

1. 生徒集会(5月8日) 学級目標の発表 ～こんなクラスを作りたい～

今年初めての生徒集会が行われ、各学級の代表がどのような学級にしたいのかを発表した。学級目標に込めた思いを伝えあった。



1年「完全燃焼」



2年「STAR」



3年「Shooting Star ～18通りの正解～」

2. いいところ発見 week

「笑顔あふれる学校づくり」を目指して、生徒会執行部が「いいところ発見 week」を企画した。同じクラスの生徒のいいところを一人一つ付箋に書き、全校生徒分を生徒玄関に掲示した。全校で70名に満たない生徒数のため、学校全体でこの取り組みを行い、全校がそろそろ給食時にはランチルームで各学年1つずついいところを生徒会長が紹介した。お互いの良さを認め合い、お互いを大切にしよう雰囲気を作る期間となった。



3 人権標語づくり

人権、いじめ問題など、さまざまな視点で人権標語を作った。毎年、青谷小学校と青谷中学校で作った人権標語を、更生保護女性会の方が掲示物として毛筆で書いてくださり、1年間校内に掲示している。

【作品紹介】

「少しでも 本当の気持ち 打ち明けて」
「変わったね 君の笑顔で この世界」
「見直そう 君の人生 寄り添うよ」
「なにげない 言葉が心の 支えになる」
「認め合う 違いは豊かな きみの個性」